

奉協
仕力勤誠
勉実

創立53年



秩父地域唯一の商業高校

埼玉県立 皆野高等学校

minano high school

HPアドレス <http://www.minano-h.spec.ed.jp> TEL 0494-62-2076

平成30年度もいよいよ終了となります。今年度、本校にお寄せいただきました温かい御支援・御協力に 深く感謝申し上げます。3月の教育活動を御報告します。4月からの新しい年度につきましても、本年度同様の力強い応援をお願いいたします。

3月11日 第51回卒業証書授与式

多くの御来賓の皆様の御来臨を賜り、平成30年度卒業証書授与式が、厳粛な中にも和やかに挙行されました。御多用の中、おいでいただきました御来賓の皆様にご改めて感謝申し上げます。卒業生の皆さん、保護者の皆さん御卒業、誠におめでとうございます。校長からは、式辞の中で次のようなお話をさせていただき、贈る言葉とさせていただきます。在校生の皆さんにも、改めて読んでもらいたいと思います。

『卒業にあたり、皆さんに言葉を贈ります。』

「日に新た 日に新たなり」これは、中国の古典「大学」にある言葉です。日々新しい気持ちで事に臨み、精進（しょうじん）を重ねていくことの重要性を述べています。これは、本校の正門に記されている「創造」という言葉にも、つながります。秩父地域唯一の商業高校として、挑み続ける本校にとって、現状に安んじないためには、この「創造」の精神が大切なのではないのでしょうか。商業高校ならではの学びにより、皆さんは「創造」の力を得ています。それは、この先、社会を生きる皆さんの大きな力になります。

この「創造」ということについて、アップル社の創設者のスティーブ・ジョブズ氏はこう言っています。「創造とは結び付けること。」創造とは無から何かを作り出すことだけでなく、点として存在する素材を結びつけることでもあるのです。それぞれの素材に価値を与えることで新しいものが生まれる。そのためには、たくさんの経験から、つなぎ合わせるべき多くの「点」を持つておくことが必要です。皆野高校での社会貢献活動や学校行事は、その訓練となっているはずです。自信と誇りをもって社会に漕ぎ出してください。

在校生の皆さんに、一言お伝えします。

この素晴らしい先輩の実績と伝統を引き継ぐのは、皆さん、在校生です。卒業生の心意気と優しい気持ちを引き継ぎ、皆野高校を益々発展させ、皆さん一人一人の人生を輝かせてください。』



皆野中学校との連携 皆野中学校の生徒さんによる『激推 イノシカバーガー』パッケージラベルの提供

皆野中学校の1年生の皆さんが、美術の授業の中でパッケージラベルを制作し、提供してくれました。どれも素晴らしい作品でした。本校においても展示させていただくと共に、中学生の皆さんのデザインによるラベルを貼ったイノシカバーガーを実際に販売しました。（3月3日 美の山マラソン開催に合わせて、皆野町お祭り広場で販売。）

また、19日には、本校の卒業生2名（皆野中学校の卒業生でもあります）を全校朝会にお招きいただき、イノシカバーガーを中心とした取り組みについてプレゼンを実施させていただきました。また、パッケージラベルのデザインをお寄せいただいた生徒の皆さんに、感謝状をお渡しさせていただきました。これからも、地域の教育を担う学校同志として、連携して皆野の子どもたちを応援していきたいと考えています。

